

令和6年度 事業報告書

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月 31日

社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会

＝ 事業報告 目次 ＝

●基本理念・第2期経営計画・第3期地域活動福祉活動計画	P1
●概要（法人全体）	P2
●地域福祉部門	
地域福祉課 地域支援係	
1 地域支援・ボランティアセンター	P3～12
2 生活相談・支援センター	P13～17
・ 地域活動支援センター（受託事業）	P18
●介護サービス事業部門（8事業所）	
地域福祉課	
1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス	P19
在宅介護課	
2 ゆうらいふホームヘルプサービス	P19
・ゆう・らいふサポートサービス	P20
3 ゆうらいふ訪問入浴サービス	P20
4 ゆうらいふデイサービス	P20
5 ゆうらいふデイサービス日々	P21
・デイサービス日々・宿泊サービス	
・生活支援ハウス	
施設介護課	
6 特別養護老人ホームゆうらいふ	P22
7 グループホームゆうらいふ	P23
箕岳支所	
8 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター	P24
・総務福祉係 ・介護サービス係	
介護サービス事業実績	
・年間利用実績（延べ件数・人数）推移グラフ	P25～26
●法人運営部門	
総務企画課 総務企画係	P27～37

別紙 事業報告の付属明細書 （省略）

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会

基 本 理 念

第2期 涌谷町社協経営計画(経営方針・経営強化計画)

第3次 涌谷町地域福祉活動計画(活動方針・実施計画)

【基本理念】

誰もがその人らしく 安心して暮らすことができる 地域社会の実現

～わたしたちは、あなた「ゆう: You(利用者・家族・地域住民)」と共に、
あなたの生活「らいふ: Life(人生・生命・生涯)」を大切にします～

【第2期 涌谷町社協経営計画 2020 ぷらん】令和6年度～令和8年度

◆経営方針（長期目標）

1. 地域共生社会の推進
2. 地域生活課題の解決に向けたサービス・活動の創出
3. 利用者本位の福祉サービスの向上
4. 職員の人材育成
5. 持続可能で責任ある自律した組織経営

◆経営強化計画（中期目標・3年）

I 重点取組事項	取組事項
1 社協の総合力を生かした地域づくりの推進 ～住民と顔の見える関係づくり、ボランティアセンター機能の強化～	○地域住民とつながる意義の浸透 ○様々な形のボランティア活動の創出 ○情報発信の強化
2 包括支援体制の強化 ～相談の受け止め、地域と介護・個別支援と地域支援の連動～	○相談対応能力の強化 ○権利擁護事業の在り方の検討 ○制度外サービスの検討
3 人材育成・確保の強化 ～知識と技術の深化、モチベーションの向上～	○スキルアップに向けた体制づくり ○人事考課制度の整備 ○職員確保に向けた取り組みの強化
4 組織経営基盤の強化 ～ビジョンに基づく組織体制と経営体制の整備～	○事業全体を見通した事業・経営改善 ○地域福祉社会・福祉推進員制度の在り方検討 ○組織体制の見直し
5 危機管理体制の強化 ～事業継続に向けた体制整備と施設運営～	○災害や感染時における事業継続の強化 ○施設・設備更新の計画化 ○災害に強い地域づくりの推進

【第3次 涌谷町地域福祉活動計画】令和4年度～令和8年度

◆3つの活動方針と7つの実施計画【】

活動方針	実施計画
I 学びあおう (研修・福祉教育・人材育成)	I-① 地域や福祉のことを学ぶ機会の充実 I-② 地域福祉を担う人材の育成と活動支援
II 支えあおう (地域福祉活動・生活支援・災害対応)	II-③ 地域の支えあいの促進と推進体制の強化 II-④ 災害時に助け合える体制づくり
III 通じあおう (連携・協働・相談・情報発信)	III-⑤ あらゆる生活課題に対応できる相談機能の充実 III-⑥ 住民や福祉団体、専門機関、企業等との連携強化 III-⑦ 地域の福祉情報の発信と提供

令和 6 年度 事業報告

■概要（法人全体）

地域住民の福祉ニーズや生活課題が複雑・複合化するなか、地域共生社会の実現に向け、涌谷町社協の機能を生かした地域福祉事業並びに介護サービス事業を展開し、地域福祉の推進に取り組みました。

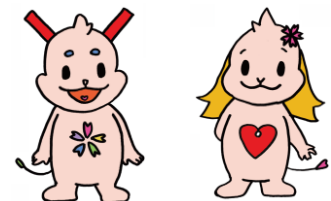
地域福祉部門においては、第3次地域福祉活動計画を踏まえ、地域に寄り添い、様々なつながりづくりの支援を図りながら、住民主体の地域福祉活動の推進に取り組みました。また、住民のあらゆる生活課題に関係機関等との連携をより密にし、個別のケースに応じた相談支援等に取り組み、涌谷町における重層的支援体制整備事業の推進にも努めました。こうした地域福祉の取り組みのさらなる充実を図るために、2月には、東北福祉大学と涌谷町、涌谷町社協の三者により涌谷町の地域福祉推進に関する包括連携協定の締結を行いました。

介護サービス部門においては、介護が必要になっても住み慣れた家、地域で暮らすことができるよう、利用者やご家族の介護ニーズに各事業所と連携し迅速な対応に努めるとともに、質の高いサービスの提供に取り組みました。また、わくわく介護体験会や出前介護講座を通じて広く町民に介護に関する啓発を行いながら介護サービスの利用促進に努めました。

法人運営全般を通じて経営強化に向け、各部署の連携のもと第2期涌谷町社協経営計画の推進に努め、新たに職員研修体制や人事考課制度の見直し、生産性向上推進体制構築に向けたチームを設置し検討を進め改善等に取り組みました。また、介護福祉人材の確保が厳しい状況を踏まえ、人材の確保と定着を喫緊の課題ととらえ、正職区分を拡充する就業規則等の改正を行い年度末に嘱託から19名の正職員登用を実施しました。

決算状況については、事業活動計算書において、収入は前年比増となったものの、経費高騰などから法人全体の当期活動収支増減差額は△2,585千円（前年対比 △3,446千円）となりとなりました。

各部門（課、係、事業所等）における具体的な事業報告については次頁以降のとおります。



つなぐん

つくるん

涌谷町社協オリジナルキャラクター

地域福祉部門

地域福祉課

・地域支援係

「第3次涌谷町地域福祉活動計画」の推進に向けて、地域福祉会等の支援を展開するとともに、中間年度をむかえたことに伴い、多くの地域関係者より評価をいただき、求められている社協事業及び地域福祉活動を再認識する機会となりました。

各事業内では、事業所連携や多世代交流等の視点を持ち、気軽な参画と横のつながりが生まれるよう支援するとともに、町民の抱える地域福祉課題を捉え、解決に向けた検証に取り組みました。

相談支援においては、住民生活への物価高騰の影響は大きく、支援終結の見通しが立たない、自立に時間を要するケースがこれまで以上に目立つ中、相談支援事業所等との連携を密に行い、各事業を利活用しながら継続支援を行いました。

1. 地域支援・ボランティアセンター

(1) 地域福祉活動の推進

1) 地域福祉活動・社会貢献活動への支援

【地域福祉活動計画/実施計画 I-①、I-②、II-③、III-⑥】

1. 小地域福祉活動への支援

件数等	内容
延219回、延3103名	出前講座、チラシ印刷、相談、ボランティア保険の加入（地域福祉会長、福祉推進員）等

※社協だよりのコーナー「おらほの良いとこみつけた」を継続し、地域福祉会等の取り組みを報告しました。

※各行政区で特に工夫して取り組んだ活動については、「おらほの支え合い活動実践集」を発行し、広く町民へ周知しました。

2. 地域ふれあい物品の貸出事業

申 請	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数		9	9	6	5	5	17	13	11	12	4	10	6	107

※地域福祉会をはじめ、福祉施設や学校等から問い合わせをいただき、貸し出しを行いました。また、ご家族の介助等のために車いすの貸し出しが大幅に増加しました。

3. 社協活用サポートガイドの更新

月日	内 容
4月	小地域福祉活動の実施に役立つ情報を冊子にまとめ発行（内容更新と配布）

※福祉教育出前講座やボランティア派遣等の依頼に活用しました。

4. 地域福祉会長連絡会

月日	参加者	内 容
4/30	30名	研修 1) 社協活用サポートガイドについて 2) 第3次涌谷町地域福祉活動計画について
6/28	32名	グループワーク 「実践集から、小地域福祉活動のヒントを見つけよう！」
11/5	25名	情報交換・グループワーク 「おらほって、こんなとこ！ 見える化と再発見」

※おらほの支えあい活動実践集を活用したグループワーク等を行い、地域福祉会の活動等を広めあえる機会としました。

5. 地域福祉活動費・介護予防活動支援助成

行政区数	金額	内容
39 行政区	2,233,000 円	令和 4 年度から「地域介護予防活動支援事業補助金（涌谷町）」と統合。助成基本額＋事業回数による加算。以下計算方法。 ※町補助金 24,000 円＋基本金 17,000 円＋（会員数×50 円）＋（1,500 円×サロンの回数【上限 8 回】）＋（500 円×打合せ回数【上限 6 回】）＋3,000 円【月 1 回以上の見守り活動】

※サロン活動、見守り活動、打ち合わせ等を助成対象とし、住民主体で取り組む幅広い活動の支援を行いました。

6. 涌谷町福祉事業所連携推進会議（福祉わくわくネットワーク）の設置運営

・運営会議

月日	人数	内容
7/2	6 名	令和 6 年度の取り組みについて
8/20	5 名	ふ・ふ・ふ（ふくし・ふれあい・フェスタ）wakuya2024、合同研修会、PR グッズについて
12/10	4 名	ふ・ふ・ふ（ふくし・ふれあい・フェスタ）wakuya2024、合同研修会、次年度について

・全体会議

月日	人数	内容
10/1	14 名	涌谷町災害時要配慮者支援チーム、合同研修会、PR グッズの活用、ふ・ふ・ふ（ふくし・ふれあい・フェスタ）wakuya2024 について
3/18	14 名	涌谷町の福祉の現状確認、令和 6 年度の取り組みの振り返りと次年度について

・職員合同研修会「福祉を語るカフェ」

月日	人数	内容
2/20	14 名	アイスブレイク 「新聞紙エコバッグ作り」 グループワーク 「日頃の仕事に対する思い」 講 話 「福祉の仕事の魅力」
3/6	19 名	こどもの丘保育所 園 長 鎌田史乃 氏 万葉苑わくや 施設長 佐々木健志 氏

※推進会議及び全体会議では、ふ・ふ・ふ（ふくし・ふれあい・フェスタ）wakuya2024 の企画運営について、涌谷町福祉事業所連携推進会議（福祉わくわくネットワーク）構成事業所から協力をいただきました。
※「福祉を語るカフェ」は、経験年数に応じたグループ分けを行い、交流とつながりづくりを目指しました。
※令和 5 年度に活用した「宮城県小規模法人のネットワーク化による協働推進事業」について、継続して圏域会議へ参加し、法人同士の連携の在り方や連携推進に向けた全国的な動きを確認しました。

7. 第 3 次涌谷町地域福祉活動計画 中間評価

時期	内容
11～12 月	(1) 評価対象 イ) 評価・推進委員（評議員）16 人 ロ) 地域福祉会長 39 人 ハ) 福祉推進員 75 人（各行政区 2 名以内） ニ) 行政区長 39 人 ホ) 民生児童委員 41 人 ヘ) 障害団体・ボランティア団体等 8 団体 (2) 評価方法 評価シートによる 5 段階評価（書面送付） (3) 回収数 142 通／218 通（65.1%） (4) 評価報告 社協理事会、評価・推進委員会等

※全体及び評価対象ごとの 5 段階評価の分析を行い、評価されている点や強化すべき点等を整理し、次年度事業計画へ反映しました。

8. 東北福祉大学・涌谷町・社協「涌谷町における地域福祉推進に関する包括連携協定」

月日	会場	内容
2/8	町民医療福祉センター	・締結式（協定書への署名・取り交わし） ・第 6 期涌谷町地域福祉計画中間評価の成果報告（東北福祉大生）

※協定に基づき、三者の連携をなお一層強化し、涌谷町における地域共生社会の実現を目指します。今後は、町民と東北福祉大学学生等が交流し、地域福祉活動の実践の機会等を通して、地域福祉の推進を図ります。

2) 幅広い世代への支援【地域福祉活動計画/実施計画 I-①、I-②、Ⅲ-⑤】

1. ひとり暮らし高齢者ふれあい事業「さくら会」

月	人数	ボランティア等	内容
4月	28	11	参加者紹介、川柳コンテスト表彰式
5月	25	13	ミニ運動会
6月	25	16	カラオケショー（個人ボランティア）
7月	26	14	七夕行事、参加者さんコーナー
8月	28	14	盆踊り、ミニ研修「防災について」
9月	22	22	公共交通に関する調査、敬老祝い
10月	27	35	月将館小学校3年生との交流
11月	28	14	参加者コーナー（カラオケ、舞踊等）
12月	23	19	クリスマス会、ダンスパーティー
1月	26	21	日本舞踊披露
2月	25	14	歴史文化の講話、節分行事
3月	23	17	介護予防体操
合計	306	210	

※ボランティアグループ「さくらグループ」とともに運営を行い、季節ごとの行事等を企画しました。
また、参加者が抱える困りごと等を伺い、関係機関とともに支援策を検討しました。

2. 敬老記念品贈呈

月	対象者	内容
9月	586名	・令和4年度から満75歳、満88歳、満95歳の方への記念品贈呈を町から受託。 町：満75歳（313名）・満88歳（117名）・満95歳（45名） 社協：満90歳（111名） ・記念品は見守り訪問等を兼ねて、地域福祉会から贈呈。

3. エプロンおばさんと遊ぼう広場の開設

・広場開催（5月～2月）

月日	人数等	相談員等	内容
5/2	3組6名	3名	自由な遊び場、子育て相談員による相談機会
6/6	11組22名	8名	おやこリトミック（音楽）、パネルシアター
7/4	4組8名	2名	自由な遊び場、子育て相談員による相談機会
8/1	8組17名	6名	あやこあそび（運動）、パネルシアター
9/5	4組8名	3名	自由な遊び場、子育て相談員による相談機会
10/3	8組17名	6名	ベビーマッサージ、パネルシアター
11/7	0組0名	2名	—
12/5	4組8名	5名	子育て相談員による企画「クリスマススペシャル」
1/9	2組4名	1名	自由な遊び場、子育て相談員による相談機会
2/6	5組10名	4名	おやこリトミック（音楽）、パネルシアター
合計	100名	40名	

・子育て相談員会議

回数	内容
5回	事業計画の確認、開催時の反省、子育て相談員企画の準備、次年度事業について 等

・子育て相談員研修

月日	参加者	内容
10/3	5名	講話「昔と今の保育・子育て環境等の違いについて」 社会福祉法人涌谷修紅学舎 涌谷修紅幼稚園 園長 佐々木利子 氏

※前年度参加者からの意見をもとに、子育て相談員や子育て支援センター等の協力をいただきながら、隔月でイベントを開催しました。

4. 配食サービス

・提供実績

配食日数	配食数	1日平均	協力員数
242日	5,824食	20.9食	820名（延べ）

・協力員打ち合わせ会

回数	内容
12回	利用者状況の報告・共有、曜日別コース表の確認等

※協力員による週5回の夕食宅配と、毎月の打ち合わせを行い、安否確認の重要性や緊急性の対応を確認しました。

3) 福祉団体等への支援【地域福祉活動計画/実施計画 I-②、II-③、III-⑥】

1. 涌谷町民生委員児童委員協議会（事務局）

時期・回数等	内容
定例会・部会・地区会12回、 他随時	・民生委員児童委員42名（主任児童委員3名）※1名欠員 ・定例会等での共有事項の確認

※6月から涌谷第一小学校6年生の挨拶運動（週2回）に民協西地区会が参加・協力し、次年度以降も継続する活動となりました。

2. 涌谷町身体障害者福祉協会

時期・回数等	内容
総会1回（書面）、役員会3回、 監査会1回、会員交流会2回	・団体運営への側面的な支援を実施 ・会員交流会（1回目） 研修「涌谷町の歴史について」 講師 町生涯学習課 職員

3. 涌谷町障害者自立支援協議会

時期・回数等	内容
運営会議、理解啓発講座	・専門部会、事業、障害者理解啓発講座等への職員派遣（参加）

4. 福祉団体等助成金

時期	内容
4月募集、交付	・助成金交付 7団体 356,400円

4) 生活支援体制整備事業《重層》

【地域福祉活動計画/実施計画 I-①、I-②、II-③、III-⑥、III-⑦】

1. 協議体（わくや地域まるごと会議）設置運営

・分科会

テーマ	月日	会場	人数	内容
見守り活動	12/25	ゆうらいふ	7名	・各分科会の取り組みの振り返りについて ・今後のわくや地域まるごと会議について
集いの場	12/26		7名	
生活支援	12/25		7名	

・ワークショップ「みんな基地ケイカク」

月日	会場	人数	内容
11/9	涌谷公民館	4名	・ふ・ふ・ふ wakuya2024 へのブース出展 ・「やってみたい」「やってほしい」の声を付箋で集め、掲示。

※これまでの協議体の取り組みを振り返り、次年度以降の運営体制の見直しを検討しました。

2. 生活支援コーディネーター情報共有会議

・定例会議

回数	内容
6 回	情報共有、目標の共通化 テーマ：移動支援実証実験（地区指定）

・移動支援実証実験

回数	内容
ツアー：3 回 打ち合わせ：5 回	・地区を指定し、地域福祉会長、行政区長、民生委員児童委員と連携 ・移動手段がない方や自力移動が困難な方を対象に、試験的に移動支援を実施 ・参加者から聞き取り調査

3. わくや地域福祉フォーラム

月日	人数	会場	内容
12/3	82 名	・ゆうらいふ ・ZOOM	【第1部 町内活動事例発表】 「自ら知を磨き 徳を高め 体を鍛える児童の育成 ～自分で気づき、行動する子供を目指して～」 涌谷第一小学校（ビデオメッセージでの出演） 「地域と連携した防災学習の取組について ～防災教育居住地学習～」 涌谷中学校 主幹教諭 千葉光泰 氏 涌谷中学校生徒（ビデオメッセージでの出演） 「飛び出せ涌高生！学校と地域をつなぐボランティア ～涌谷高校の取組み～」 涌谷高校 福祉科・教務部 教諭 山口文哉 氏 涌谷高校生徒 及川倅輔 氏、今野涼太 氏、生出姫愛 氏 コメンテーター プランニング開 代表 新田新一郎 氏 【第2部 基調講演】 「まちがイキイキ！子どもも大人もワクワクする地域づくり」 プランニング開 代表 新田新一郎 氏

※小中学校、高校が主体的に取り組む活動を発表いただき、付箋紙を活用してリアルタイムで参加者から感想を募りました。基調講演では、講師から、社会状況等も踏まえながら、つながりの重要性や地域づくりに関わることの意義などを伝えていただきました。

※小中学校の取組みについては、校長会で上記ビデオメッセージを投影し視聴いただきました。

4. 「わくやのお宝再発見！おらほの支えあい活動実践集 2024」作製

発行月	部数	内容
6 月	600 部	地域の活動や取材で得た情報等を掲載 配付対象：地域福祉会長、自治会長等 内容：各行政区の取組みをピックアップ等

5. あんしん見守り体制推進事業「涌谷町ながら見守りネットワーク」

相談件数	対象
2 件 ※今年度	・生活課題等を早期発見できる体制を整備 協力機関：2（町福祉課、PSC） 協力団体：1（ワーキングボランティア） 協力事業所：41（遠田商工会等との連携） 延報告件数：12 件（協力依頼は随時実施中） ・遠田郡として、美里町及び美里町社協と連携 ・11/21 遠田商工会の勉強会へ参加し各町の見守りネットワークの情報提供を実施

6. あんしん見守り体制推進事業「あんしん連絡カード」

行政区数	対象
27 行政区	・おらほの支えあいマップ「わくや」と連動、対象者へ作成・更新の勧奨 導入件数：西：12、東：7、麓岳：8 ・遠田消防署救急係と打ち合わせを実施し記載項目等を見直し ・遠田消防署及び民生委員児童委員との連携により見守り対象者へ消防署から提供されたチラシ配付を実施

7. 多世代のつながりづくり事業「おらほのベンチ設置」

月日	会場	人数	内容
7/29、30	涌谷町シルバー人材センター	地域住民 15 名 涌谷高校 3 名 シルバー人材 3 名	・設置：8 区、9 の 2 区、日向区、長根区、小里区 ・社協だよりで一部の設置場所を発信 ・ベンチに取り付ける金属プレートの作製をヤマウチ機工へ依頼し設置

8. 多世代のつながりづくり事業「つなぐん・つくるん☆てくてくウォーク」

月日	会場	人数	内容
9/29	ゆうらいふれんどパーク ※涌谷駅まで往復 約 4 キロ	31 名 内中学生 1 名 大学生 2 名 ※社福士実習	手軽にできるウォーキングを通して多世代が楽しく地域活動に参加できるよう実施 内容：ウォーキング、食事提供等

9. 暮らしのサポート事業「おらほの支えあい企業」

事業所数	マッチング数	内容
61 事業所	15 件	・商店等が行っているサービスを広報等で可視化しニーズとのマッチングを実施 協力：遠田商工会等 広報：全戸配布（社協だよりへのチラシ挟み込み） ・重層的支援体制整備事業 参加支援事業「わくわく社会体験」と連動 ・広島県地域包括ケア推進センターから実践報告の依頼あり、包括、老健居宅、とくし丸、スマイル美容室の協力のもと講話を実施

10. 暮らしのサポート事業「生活支援有償ボランティアの活動支援」

時期	内容
通年	・既存グループ「9 の 1 区あきないおたすけ隊」と「下町区おたすけ隊」の活動支援 ・各行政区のゴミ出しのルールや支援状況等について一覧にまとめ、必要時情報提供

11. 暮らしの足確保支援事業「町民バスに乗りよう！プロジェクト」

件数	内容
3 件	・既存資源である町民バスの利用促進、移動手段の確保、社会参加の促進 「マイ時刻表」の作成延件数：47 件 ・3/8 仙北富士交通ドライバーを対象に認知症サポーター養成講座を実施 ・移動支援実証実験の協議 ・町企画財政課との打ち合わせ、涌谷町地域公共交通会議の傍聴、モビリティマネジメント推進のための取り組み協力を確認

12. 月次情報交換会

回数	内容
4 回	行政との連携・情報共有を推進するための定例的な打ち合わせ（町包括支援班） ※今年度より、3 ヶ月に 1 回の開催に変更

5) 一般介護予防事業【地域福祉活動計画/実施計画 I-①、I-②、II-③、III-⑥】

1. かるが～るプラザ

コース等		内容											
・介護予防コース（75 歳以上）登録：25 名 会場：医療福祉センター 講師：国保病院リハ室、町健康課・包括 ・運動普及コース（65 歳～74 歳）登録：20 名 会場：ゆうらいふ 講師：(株)PHYSIPO（フィジポ） 他：東北生活文化大学教授による講話（1 回）		身体機能維持・向上、 住民主体による介護予防活動の推進、 専門職による運動指導（月 1 回）、 体力測定（年 2 回） 協力：ボランティア「わくわくウェルネス」											
月		5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
75 歳～		41	19	20	13	15	18	15	25	13	16	－	195
回数		2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	－	12
65 歳～74 歳		21	19	19	20	13	19	17	18	18	18	－	182
回数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	10

2. かるが〜るプラザ卒業生の集い

月日	人数	会場	内容
10/29	21 名	ゆうらいふ	体力測定、転倒予防や認知機能向上に関する体操、自宅トレーニング 紹介 講師：(株)PHYSIPO (フィジポ)

※体力測定の結果を踏まえ、全参加者へ介護予防に関するチラシを送付しました。

3. 運動ひろばへの支援

取材等の件数	内容
28 件	住民主体の運動ひろば継続に向けた支援、新たな活動が創出されるための働きかけ 運動ひろば：24 か所（内 1 箇所休止中） 新規立上げ：2 件（岸ヶ森区、脇区） 国保病院ハ室派遣：24 か所中 21 か所 介護予防パンフレット配付数：780 部 介護予防手帳配付数（2 種類）：597 部

4. 運動ひろば交流会

月日	人数	会場	内容
8/8	16 名	ゆうらいふ	介護予防ボランティアの育成、活動支援、運動ひろばの推進 内容：グループワーク、認知機能テスト、運動の紹介 講師：国保病院ハ室、町包括

5. 移動運動教室

コース等							内容						
・カラダはつらつ教室 会場：箕岳公民館 ・新規立上げ支援 会場：各集会所等							運動ひろばの立ち上げ支援、楽しい運動習慣づくり 講師：(株)PHYSIPO（フィジポ） 協力：ボランティア「わくわくウエルネス」						
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
はつらつ	-	-	31	27	20	17	17	28	37	31	34	33	275
回数	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
新規	11	-	-	-	-	-	10	-	35	-	18	14	88
回数	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	5

6. 涌谷わくわく体操普及啓発講座

月日	人数	会場	内容
7/25	32 名	ゆうらいふ	涌谷わくわく体操普及に向けた講座の実施 内容：国保病院ハ室より指導
11/14	20 名	笹岳公民館	他：涌谷わくわく体操マスターカード、体操表、CD の配布

※受講者へマスターカード等を配付し、地域の各集いの場や福祉施設等で実践していただき、普及啓発を図りました。

7. いきいきお達者教室

回数		会場			内容							
月1回		ゆうらいふ			脳トレ、介護予防体操 協力：ボランティア「わくわくウエルネス」「もみじ会」							
月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加者数	26	32	43	26	31	32	29	30	32	34	32	347

8. 脳力アップ倶楽部

回数				会場				内容						
随時（地域からの依頼等）				集会所 等				認知症講話、脳トレ、介護予防体操 等						
月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	
参加者数	21	24	－	13	－	75	－	－	－	－	－	－	133	
回数	1	1	－	1	－	2	－	－	－	－	－	－	6	

9. 認知症カフェ（さくらカフェ）

・さくらカフェ開催

月日	参加者	会場	内 容
6/26	3 名	ゆうらいふれんどパーク ※屋外	内容：認知症の最新情報紹介、脳トレ体操
7/24	15 名	デイサービス日々ホール	内容：認知症デイの見学・紹介、利用者との関わり方、心を軽くする3つのコツ ボランティア：涌高生3名
9/27	7 名	涌谷公民館	内容：私の介護体験談（認知症の人と家族の会） ※運営委員会全員の合同開催
11/1	7 名	麓岳公民館	内容：麓岳地域ケアセンターの紹介、寸劇「認知症の人が安心する接し方」
12/9	29 名	ゆうらいふ	内容：グループホームの紹介、認知症の方への接し方、意思決定の支援 ※町包括主催の認知症体験コーナー「ステップアップ講座」合同
1/28	23 名	ゆうらいふ	内容：認知症と生活について、病院の経験談 講師 旭山病院 医療連携室 佐藤智美 氏

・認知症カフェ運営委員会

月日	参加者	会場	内 容
5/31	10 名	ゆうらいふ	委員：ひまわり、スーライフ、介護家族の会、民生委員児童委員、町包括支援班、ゆうらいふ 内容：カフェの振り返りと今後の検討、認知症啓発アイテムの制作
2/7	7 名	ゆうらいふ	

※認知症カフェが町内 3 カ所体制になったことに伴い、運営委員会を各カフェの取り組みが共有できる機会としました。

※社協内部では、各事業所の特色を生かした内容を検討し、本人やその家族、一般町民へ広く周知し、開催しました。

※令和 5 年度認知症カフェセミナーで実践報告したことから、他市町村からの参加問い合わせ等があり、積極的に情報交換を行いました。

(2) ボランティアセンターの運営

1) ボランティア活動の推進【地域福祉活動計画/実施計画 I-①、I-②、II-③、II-④】

1. ボランティア活動への支援

項目	件数	内容
ボランティア活動の連絡調整	45 件	地域、福祉施設等へのボランティア派遣
ボランティア保険の加入受付	42 件 (3,868 人)	

※地域福祉会や福祉施設等からの派遣依頼があり、活動・活躍の場が提供できました。また、ボランティア保険加入を呼びかけ、活動が継続されるよう支援しました。

2. ボランティアグループ活動助成

時期	内 容
4 月募集、6 月交付	資金面からの活動支援を実施 広報：社協だより等での公募 対象：継続 8 団体、新規 1 団体

※各ボランティアグループへ助成し、活動の活性化に向けた後方支援を行いました。

3. ボランティアグループ交流会

月日	人数	会場	内容
2/12	27 名	ゆうらいふ	情報交換「今年度の活動を紹介しよう」 グループワーク「つながりたい先を考えよう」

※ボランティアグループや福祉施設職員、町生涯学習課等に参加いただき、情報交換・交流を通して、互いの活動の理解と新たなつながりづくりを目指しました。

4. わくわくボランティア講座

月日	人数	会場	内容
7/10	10名	ゆうらいふ	コーヒーマイスター講座 講師：新町裏珈琲（9の3区）
9/5	4名	ゆうらいふ	スマホ教室 講師：社会福祉士実習生2名
9/27	13名	ゆうらいふ	ボッチャ体験講座 講師：スポーツ推進委員、町生涯学習課

※様々な形のボランティア活動の展開と人材発掘を目的に、各講座を開講しました。ボッチャについては、地域福祉会での活用や町生涯学習課との連携のきっかけとなりました。

5. 防災研修会

月日	会場	参加者	内 容
5/20	ゆうらいふ	61名	住民目線での防災・減災を考える機会の提供 対象：行政区長、自治会長、地域福祉会長、 自主防災組織代表、民児委員、福祉事業所 等 研修：1)「災害から自分の地区を守るために」 講師 大郷町中粕川地区区長 高橋俊昭 氏 2)「東日本台風の被害と災害ボランティアセンター」 講師 大郷町社協 及川明美 氏、大塚潮 氏

※研修以外に、11/16 町総合防災訓練時、フードバンクで寄付いただいた防災備蓄品を展示しました。

2) 福祉学習の推進【地域福祉活動計画/実施計画 I-①、I-②】

1. 福祉学習出前講座

学校名	月日	学年	人数	内容
箕岳白山 小学校	6/20	6 学年	17 名	防災学習・グループワーク
	7/4	6 学年	17 名	箕岳地域センター利用者との交流（七夕飾りの飾りつけ）
	12/4	4 学年	15 名	聴覚障害に関する講話・体験、車いす体験
	1/31	5 学年	13 名	高齢者疑似体験
	2/17	5 学年	13 名	防災学習
	3/3	6 学年	17 名	総合的な学習の時間「ふるさと涌谷（涌谷の良いところ自慢発表）」への協力（民生委員児童委員 11 名）
月将館 小学校	6/10	4 学年	25 名	福祉・障害・認知症に関する講話
	7/1	4 学年	24 名	点字・白杖体験
	9/2	4 学年	22 名	防災学習
	9/9	4 学年	22 名	聴覚障害に関する講話・体験
	10/21	4 学年	22 名	車いす体験
	10/28	4 学年	22 名	ユニバーサルスポーツ体験（講師：町生涯学習課職員、スポーツ推進員）
涌谷第一 小学校	2/13	4 学年	62 名	福祉に関する講話、車いす体験、白杖体験
涌谷中学校	11/25	3 学年	98 名	福祉に関する講話・グループワーク
	11/28	3 学年	98 名	障害に関する講話（講師：結の郷わくや 寒河江氏）
	12/2	3 学年	98 名	聴覚障害に関する講話・体験
	12/12	3 学年	98 名	ボランティア活動に関する講話・体験（講師：介護予防ボランティアグループ もみじ会）
	1/10	3 学年	98 名	防災学習・グループワーク

※社協活用サポートガイドを活用し、教育機関からの要請で出前講座を行いました。車いす体験の際の講師及び車いすの貸与では、（株）ジェー・シー・アイに協力をいただきました。

※涌谷中学校 3 学年を対象に、全 5 回の福祉学習実施後、アンケートを実施した。

2. 福祉標語コンクール

月日	内容	審査員
審査会：9/20 表彰式：10/9 ※町内掲示	各部門最優秀賞、優秀賞、優良賞を選出、応募数計 145 点 ①小学校低学年の部 55 点 ②小学校高学年の部 90 点 入賞者：小学校低学年の部 3 名、小学校高学年の部 3 名	高橋会長、 小野副会長 地域福祉部会員 5 名

※福祉の心の醸成のためにコンクールを実施し、入賞作品は社協だよりで紹介しました。

※応募者全員に記念品に、涌谷町地域活動支援センターの畑で育てたひまわりの種を配付しました。

3. 福祉学習活動費の助成事業

時期	内容
4 月募集、交付	・助成金交付 幼稚園（3 園）・保育施設（4 施設） 140,000 円 小・中学校（4 校） 120,000 円

※町内教育機関を対象に助成し、福祉教育の促進を図りました。

2. 生活相談・支援センター

(1) 総合相談の充実

1) 相談窓口・相談支援機能の充実【地域福祉活動計画/実施計画 Ⅲ-⑤、Ⅲ-⑥、Ⅲ-⑦】

1. 総合相談窓口の開設

相談件数	備考
768 件(延べ) 実人数 130 件 (一日平均 4.2 件)	総合相談窓口として職員が住民の地域生活課題に幅広く対応。 包括的相談支援事業者との連携を始め、関係機関等とのネットワークを活かした支援を展開した。

2. 生活相談所の開設（相談員 4 名）

回数	備考
12 回	ゆうらいふ相談室（偶数月）、箕岳支所（奇数月） 相談件数：0 件（ゆうらいふ 0 件、箕岳支所 0 件）

3. 無料法律相談所（派遣依頼先：仙台弁護士会）

月日	相談件数	備考
8/29	2 件	弁護士による無料法律相談（上限 4 枠）

4. 月次情報交換会

回数	内容
4 回	重層的支援体制整備事業等について、行政との連携・情報共有を推進するための定例的な打ち合わせ（町包括支援班） ※今年度より、3 ヶ月に 1 回の開催に変更。

2) 生活資金等の貸付【地域福祉活動計画/実施計画 Ⅲ-⑤】

1. 生活福祉資金の貸付（県社協受託事務）

※申請無し。

2. 生活安定資金の貸付（貸付原資 1,294,000 円）

件数	貸付決定金額	備考
2 世帯	120,000 円	生活安定資金貸付業務、相談対応等 対象者：低所得世帯等 保証人：必要 貸付限度額：50,000 円、70,000 円

3. 小口生活安定資金の貸付

件数	貸付決定額	備考
2 世帯	20,000 円	緊急・一時的援護が必要な世帯への貸付金 対象者：低所得世帯等 保証人：不要 上限額：10,000 円

4. 資金借受人に対する償還に伴う相談業務

※総合相談と併せて実施。

3) フードバンク等による生活支援【地域福祉活動計画/実施計画 Ⅲ-⑤、Ⅲ-⑥】

1. フードバンク事業

件数	内容
延べ 149 世帯	食料品等寄託機関：コープ東北サンネット事業連合 協力機関：涌谷町民生委員児童委員協議会

2. 家計見直しフードバンク物資配付事業（県共募助成金（30 万円）を活用し実施）

日時	件数	内容
12/10～14 (計 5 日間)	53 世帯	生活相談所の臨時開設（相談件数 2 件）、ワンストップ相談の実施 (協力：宮城県自立相談支援センター 相談件数 1 件) 袋詰め協力：涌谷町民生委員児童委員協議会 生活福祉部会
1/21～24 (計 4 日間)	6 世帯	そうだんナイト room の開催に合わせて実施
3/18～22 (計 4 日間)	29 世帯	そうだんナイト room の開催に合わせて実施

3. フードドライブ事業

重量	内容
812.1 kg	フードドライブ事業の取り組みの推進、各協力機関での食料品の寄付の受付 協力機関：アルプス、JA、ファミリーマート、役場、町民医療福祉センター、涌谷公民館、ゆうらいふ

※6 月：涌谷ライオンズクラブ様よりフードバンク事業への活用として食料品 36,000 円相当のご寄付をいただく。
※公益社団法人日本非常食推進機構（WeAct）と災害対策用備蓄物資の有効活用の協力に関する覚書を
7/11 締結。受入総量 3.5kg

※令和 6 年度第 1 回市町村共同募金委員会担当者ミーティング（8/28）において、昨年度実施した令和 5 年度赤い羽根ホスト・コサ社会に向けた福祉活動応援キャンペーン「生活困窮者への緊急支援活動助成事業」（令和 5 年度第 4 回フードバンク物資配付事業）について事例発表を行った。

※3 月より、一社）フードバンクいしのみまよりイオンスーパーセンター涌谷店、ヨークベニマル涌谷店のフードドライブ回収の移管を受ける。

4) 日常生活自立支援事業への協力【地域福祉活動計画/実施計画 Ⅲ-⑤】

1. 日常生活自立支援事業「まもりーぶ」（宮城県社会福祉協議会一部委託事務）

利用実人数	支援員	支援回数	内容
6 名	4 名	延 97 回	日常的金銭管理用の通帳及び印鑑の保管、 生活支援員（県社協）による金融機関の出納等 対象者：認知症高齢者や障害のある方等

(2) 重層的支援体制整備事業の推進

1) 生活困窮者等への相談支援《重層》【地域福祉活動計画/実施計画 Ⅲ-⑤、Ⅲ-⑥】

1. 福祉事務所未設置町村による相談事業

ケース数	内容
1095 件（延べ） （一日平均 3.0 名）	1) 一次的な相談支援 来所・電話・訪問による相談支援、県の自立相談支援センターの利用勧奨、 生活保護等へのつなぎ 等 2) 家計相談支援 失業や多重・過重債務等の問題を抱えた方の相談支援、生活再建に向けた 情報提供や専門性の高い機関へのつなぎ、県家計改善支援事業の利用勧奨等

2) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業《重層》

【地域福祉活動計画/実施計画 I-①、II-③、Ⅲ-⑤、Ⅲ-⑥】

1. 重層的な支援が必要な方への伴走支援

ケース数	内容
支援対象者 8 名 (内新規 4 名、 参加支援事業に 移行 1 名)	「具体的な課題解決を目指すアプローチ」と 「つながり続けることを目指すアプローチ」を組み合わせて支援 内容：訪問、面接、電話、メール等による継続的な支援、支援プランの作成等 連携：ひきこもり地域支援センター、民児協等 ひきこもり訪問対象者：12 世帯 13 名（訪問 17 回、その他支援 7 回）

2. おらほの支えあいマップ「わくや」の更新

開催日数	会場	協力者数	内容
7月～8月 計15日間	ゆうらいふ ・集会所等	126名 (地域福祉会長、民生委員児童委員、行政区長、自主防災組織代表、自治会長、町福祉課・子育て支援課・総務課・企画財政課、基幹相談等)	①おらほの支えあいマップわくやの更新作業を通じた地域生活課題の把握 ・解決に向けた環境整備 ②ひきこもり調査の実施 ③あんしん連絡カードの案内 ④町災害時要配慮者支援チーム・避難行動要支援者個別支援計画の説明 等

3. ひきこもり支援関係者研修

月日	会場	参加者	内容
7/17	ゆうらいふ	35名 (行政区長、地域福祉会長、民生委員児童委員、社協役員、参加支援事業検討会構成員)	内容：「ひきこもりの理解と家族支援」 講師 社福) わたげ福祉会 わたげの家 副管理者 小金澤 氏

3) 参加支援事業《重層》【地域福祉活動計画/実施計画 Ⅲ-⑤、Ⅲ-⑥】

1. 参加促進に向けたコーディネート

ケース数	内容
支援対象者9名 (内新規3名、 終結2名)	他重層事業や包括的相談支援事業者との連携による支援対象者の把握、 社会参加後の定着支援、支援機関との連携・サポート等 内容：社会復帰へ向けたコーディネート全般、「わたしの居場所がイブッ」配布、 支援プラン作成等 対象者：社会とのつながりが薄い方

- ・個別支援 長年健康診断未受診者の同行1件(40代、男性)
自宅片づけの手伝い(50代、男性)8回

※地域の役職者、他事業(生活支援体制整備事業等)と連携しながら支援を行いました。

- ・居場所支援 地域活動支援センターとのコラボ「サロンぽえむ」(月2回)

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延人数	7	10	9	12	16	8	6	8	6	3	11	15	101

※8月、11月、1月はマイスペースここてらすと共同開催し、相談窓口の情報提供をいただきました。定期的に参加される方もおり、各々音楽鑑賞や趣味の時間を楽しまれています。また、修好幼稚園のベルマーク整理等のお手伝いをさせていただきました。

2. わくわく社会体験(おしごと体験コース、社会見学コース)

対象者	協力事業所	内容
16歳以上で人との関わりに不安な気持ちをお持ちの方	農業、福祉、障害等 8事業所	内容：対象者と希望に合わせた事業や活動のマッチング、 町内企業等へ体験就労の働きかけ、チラシの配付等 【8月】保育施設1件(10代、男性) 【9月】農家1件(40代、男性)2回 【3月】福祉施設見学(40代、男性)

※就労には結びつきませんが、社会参加に向けての一步を踏み出していただきました。

3. 参加支援事業検討会・情報交換会

構成事業所：宮城県自立相談支援センター、宮城県北部保健福祉事務所、ユースホーテカレッジ 石巻 NOTE、涌谷町基幹相談支援センター 共生の森結の郷、涌谷町福祉課包括支援班、涌谷町地域活動支援センター

月日	参加者	会場	内容
6/4	構成員 8 名	ゆうらいふ	協議 グループディスカッション ①地域への理解と啓発 ②居場所見学ツアー
8/6	構成員 8 名	ゆうらいふ	協議 グループディスカッション ① 事例検討 ②事業の啓発、情報発信
10/8	構成員 5 名 他 8 名	ゆうらいふ	情報交換会 話題提供：地域おこし協力隊 丸井陽介氏 「YORIMICHI 放課後フリースペース」について
3/4	構成員 5 名	ゆうらいふ	協議：次年度の取り組みについて 話題提供：一般社団法人もりの工房 一條重人氏 「多様性を認め合う農業経営」について

※専門職の方から、事業の在り方や方向性について助言をいただくと同時に連携を深めることができました。

4. 居場所見学ツアー

月日	参加者	見学先・内容
11/20	構成員 8 名	・学び自立支援室わっはっはあの見学 ・利用状況や支援内容等の情報交換

※居場所を見学することで、お互いの事業所の理解を深め、今後の支援に役立てます。

4) 生活困窮者等支援のための地域づくり事業

【地域福祉活動計画/実施計画 II-③、III-⑤、III-⑥】

1. ふ・ふ・ふ（ふくし・ふれあい・フェスタ）waku2024《重層》

月日	会場	来場者数等	
11/9	涌谷公民館	272 名	
内容 ※重複あり	▼ステージパフォーマンス HEART BEAT（ハートビート）、祭・YOSAKOI 舞桜、オカリーナ彩音、共生の森、町医療福祉センターリハビリテーション ▼体験・展示コーナー （株）アルプスビジネスクリエーション、福祉わくわくネットワーク（19 事業所）、町医療福祉センターリハビリテーション、町福祉課包括支援班 ▼マルシェ（販売・飲食） 社会福祉法人共生の森、株式会社まちの豆腐屋プロジェクト 涌谷とうふ店、一般社団法人 ALC にじいろてらす、一般社団法人石巻グリーンサポート パーラー山と田んぼ、一般社団法人はぴかむ〜葵〜、地域活動支援センター歩笑夢、DEKOBOKO BURGER & BAKERY ▼ちょこボラコーナー 涌谷町民生委員児童委員協議会（フードドライブ） ▼情報発信・ワークショップ 特定非営利活動法人おおさき地域創造研究会、「学び自立支援室わっはっはあ」、わくや地域まるごと会議、デコクレイクラフト ▼来場者記念品 オリジナルトートバッグ（200 枚） ▼その他 スタンプラリー、健康チェックコーナー、つながんつくるん塗り絵コーナー ▼同時開催 わくわくこどもカフェ（子ども食堂）		

※重層的支援体制整備事業の一環として、世代や属性を越えて知り合い、多様な主体がつながる出会いの場、体験や展示を通じた福祉の魅力を発信する場づくりを目的にフェスタを開催しました。企画運営には、涌谷町福祉事業所連携推進会議（福祉わくわくネットワーク）構成事業所からも協力をいただきました。

2. そうだんナイト room

月日	相談者	会場	内容
7/25	1名	ゆうらいふ	保育や教育機関等、官民を問わない支援機関と連携、相談につながりにくい世代の支援、早期把握に向けた取り組みの実施 内容：受付時間外の相談対応等による窓口機能の強化、多機関連携強化、おゆずり会や物資配付等との合同等 協力：パーソナルサポートセンター、わくわくこどもカフェ 後援：一般社団法人パーソナルサポートセンター、涌谷町母子会、涌谷町民生委員児童委員協議会、特定非営利活動法人おおさき地域創造研究会、社会福祉法人共生の森 ◇1月：わくや司法書士事務所に協力いただく。
9/19	1名	ゆうらいふ	
11/28	2名	ゆうらいふ	
1/23	0名	ゆうらいふ	
3/19	1名	ゆうらいふ	

※町内の幼稚園、保育園、小学校にチラシを配布し、仕事帰りに新規で相談に来られる方もいました。

3. 第三者による事業評価

月日	内容
2/27	地域包括支援センター運営協議会

5) 多機関協働事業等との連携《重層》【地域福祉活動計画/実施計画 Ⅲ-⑤、Ⅲ-⑥】

1. 重層的支援会議・支援会議等への協力

会議名	出席回数	内容
重層的支援会議	3回	・事業説明 ・対象事例について ・支援困難ケースについて
涌谷町重層的支援体制整備事業第1号会議	2回	・地域づくり事業の実施状況について ・情報交換 ・次年度の取り組みについて
涌谷町重層的支援体制整備事業第3号会議	2回	・支援対象者（世帯）の情報共有における共通事項について ・情報交換 ・次年度の取り組みについて
打合せ	2回	・対象事例について ・今後の事業展開について

地域福祉課

・地域活動支援センター（受託事業）

令和4年度より参加支援事業・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業との連携事業として開始したサロンを今年度も毎月実施。月1回の開催を心待ちにしているという参加者がある一方で、地域活動支援センター自体の利用実績は令和4年度から減少傾向にあります。

利用されている方への支援については、本人等の相談を受け、包括的相談支援事業者を始めとする相談支援事業所と情報共有し、支援を行うことができています。幅広い年代の利用者の居場所となっており、個別の活動においては、創作活動や娯楽（トランプ等）などを行うことで利用者の気分転換できる場所となっています。

1. 実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比
10名	244日	延べ360名 (1日平均1.5名)	79.47% (延べ93名減)

※ほぼ毎日利用されている方の通院等の増加により利用が減少しています。

※定期的に利用されている方が1名、その他の方はレスパイト的な利用（行事への参加等）が中心となっています。

※年間を通して、町基幹相談支援センターや涌谷町障害者自立支援協議会など関係機関、団体との連携を図っています。

2. 主な年間行事

月	主な行事
4月～3月	映画鑑賞、スポーツ、調理実習（誕生日会）、カラオケ等

※利用者の声を聞きながら、毎月の行事内容を検討しています。

3. もしもしコール事業

回数	内容
80回 (令和5年度:53回)	月毎で参加が少なくなった場合等、電話や手紙にて近況確認し、地域社会との繋がりが続くよう支援を行った。

※利用いただく中での利用者本人からの相談には適時対応。必要に応じて相談支援事業者等との共有を図った。

4. 重層的支援体制整備事業（参加支援事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業との連動）

・サロンぽえむ（フリーサロン）の開催

実績については「参加支援事業 参加支援に向けたコーディネート 居場所支援」参照

※令和4年9月より参加支援事業・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業との連携事業として開始。参加の声かけは主に参加支援事業・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業で行い、運営と今後の継続参加に向けた働きかけを協力して実施しています。

介護サービス事業部門（8事業所）

地域福祉課	1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス（居宅介護支援）
在宅介護課	2 ゆうらいふホームヘルプサービス（訪問介護・[障]居宅介護）
	3 ゆうらいふ訪問入浴サービス（訪問入浴介護）
	4 ゆうらいふデイサービス（通所介護）
	5 ゆうらいふデイサービス日々（認知症対応型通所介護）
施設介護課	6 特別養護老人ホームゆうらいふ（介護老人福祉施設・短期入所）
	7 グループホームゆうらいふ（認知症対応型共同生活介護）
箕岳支所	8 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター（地域密着型通所介護）

地域福祉課

1 ゆうらいふ居宅介護支援サービス

令和6年報酬改定において、居宅介護予防支援の事業所指定が可能となったことから、地域包括支援センターとの調整を図りながら、9月に事業所指定を受けました。このことにより、居宅介護予防支援は、利用者と直接契約が可能となり、要支援の方からの相談があった際には迅速にサービスにつなげることができるようになりました。

地域における質の高いケアマネジメントが行えるよう、今後、重視されるターミナルケアマネジメントに向け、自分の望む場所で過ごせるように医療連携や意思決定支援の研修をはじめ、町外内の学習会に参加するほか、ゆうらいふ主催の町内居宅事業所との事例検討会を行いました。

また、新たに地域医療教育研究所主催の地域ケアネットワーク懇話会（3回開催）の事務局を担い、町域を超えた医療・保健・福祉関係者の勉強会、情報交換会を行いケアと連携の質の向上にも努めました。

居宅介護支援・介護予防支援【事業所番号：0473100550】
予防ケアマネジメント（町委託）

営業日	稼働実績	前年度比	目標達成率
月～金	延べ3,848件（月平均320.0件） 内訳）居宅介護支援 2,600件（216.6/月） 予防支援・予防ケアマネジメント 1,248件（104/月）	103.1% （増116件）	94.3% （減19件）

在宅介護課

2 ゆうらいふホームヘルプサービス

利用者の入院やショートステイの利用も多くみられましたが、新規や急な訪問依頼にも迅速に対応を行いました。また、障害者のサービスでは、移動支援として、受診や旅行などの外出時の移動へのニーズにも積極的に対応し、利用者の社会参加を広めることへの貢献に努めました。

知識技術の向上を図るため、外部研修や、事業所内での研修をおこない、多様なニーズに対応できるように努めました。また、今年度は喀痰吸引の研修で新たに2名のスタッフが資格を修得しました。

稼働実績においては、前年比で若干の増となったものの、稼働目標には達しませんでした。

訪問介護・訪問型サービス【事業所番号：0473100329】
居宅介護・重度訪問介護【事業所番号：0413100033】
移動支援（町委託・障害福祉サービス）

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
365日	延べ8,745件（平均728.8件/月、24件/日） 利用者数 平均91.1人/月 内訳）介42.0、支38.1、障10.9	100.6% （増51件）	94.6% （減500件）

○ゆう・らいふサポートサービス

介護保険制度で対応できない在宅サービスの依頼を受け入れ、個別的なサービスを必要時に継続して利用して頂ける様対応行いました。

(介護保険対象外サービス)

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
365 日	延べ 225 回 (月平均 18.8 回、1 日平均 2 回)	100% (減 0 回)	

3 ゆうらいふ訪問入浴サービス

安全に安心してお部屋で入浴して頂けるよう、利用者のご自宅の環境に応じた入浴車(設備)での対応をはじめ、関係事業所等との連携を図りながらサービスの提供に努めました。

また、地域での集まりの場や各行事等において訪問入浴サービスの説明やPRを行い、利用拡充に努めました。利用者数も安定し、稼働実績においては、稼働目標には若干届きませんでしたが、前年比では 12.5%増となりました。

訪問入浴介護(予防)【事業所番号: 0473100337】

障害者訪問入浴(涌谷町・登米市・大崎市委託)

稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
260 日 (月～金)	延べ 1,031 件 (平均 76.3 件/月、3.5 件/日) 利用者数 平均 19.5 人/月 内訳) 介 17.2、支 0.1、障 2.2)	112.5% (増 115 件)	98.44% (減 17 件)

4 ゆうらいふデイサービス

感染状況も落ち着いたことから集団での体操やレク用品を使用したレクリエーションの再開、地域で活動しているボランティアの方へ依頼し演奏などを聞いたりすることで利用者様同士の交流がより行うことができました。また、管理栄養士、看護師など専門職による高齢者の方に季節ごとの気をつけて頂きたいことを講話する機会を持ち生活する上で役立つ情報を提供することも行い、職員への研修も一緒に行いました。

地域との交流としては、わくわく介護体験会を行うことで介護におけるポイントやデイサービスのPRを行うこともできました。

利用実績は、前年度比、微増とはなりましたが日曜日を利用する方が少なく課題となりました。

①実績

通所介護・通所型サービス【事業所番号: 0473100360】

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
(月～土) 35 名 (日) 10 名	365 日	延べ 8,418 名 (平均 701.5 名/月) (月～土) 26.6 名/日 (日) 2.5 名/日	100% (増 1 名)	95.8% (減 362 名)

②主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
4 月	花見送迎	11 月	スポーツ行事
7 月	夏祭り行事	12 月	クリスマス会
9 月	敬老会	1 月	新年行事 獅子舞
10 月	運動会	2.3 月	節分行事 ・ 雛祭り行事

・その他(風鈴作り、お正月飾り作りなど)

③ボランティア受け入れ等

- ・髪乾かしボランティア
- ・三味線演奏(おはやしつくし会)
- ・オカリナ演奏
- ・安心、安全教室

5 ゆうらいふデイサービス日々（認知症対応型通所介護）

外出や田植え体験（コンテナを使用）、おやつ作りなどを通して季節を感じていただき昔の出来事などを思い出して頂ける機会や生活リハビリとなり、表情等に変化を見る事ができ、生活に刺激をもたらすことが出来ました。また、日々カフェ開催や認知症カフェの運営にも関わり、専門職として家族との関り、地域と関われる機会を持ちました。

ショートステイを定期的に利用されたり、施設を希望される方の利用も多くなかなか利用者の定着が難しく実績に繋げることができませんでした。

① 実績 認知症対応型通所介護（予防）【事業所番号：0493100028】

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
12名	313日 (月～土)	延べ2,176名（平均181.3名/月） (月)～(土) 6.9名/日	87.6% (減307名)	84.99% (減384名)

② 主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
4月	花見送迎	10月	運動会
5月	田植え、外出（米山）	11月	外出行事（紅葉、文化祭）
6月	三味線演奏を聴く会	12月	クリスマス会
7月	夏祭り行事	1月	新年会行事
8月	外出（美里町郷土資料館）	2月	節分行事
9月	敬老会、外出（美里町郷土資料館）	3月	ひなまつり、フラワーアレンジメント ケーキ作り

* おやつ作り（6月、7月、10月実施）

③ 地域密着運営推進会議

月日	主な内容	参加人数	備考
7月24日	活動報告及び情報交換	会議構成委員 9名	
3月21日	活動報告及び情報交換	会議構成委員 12名	感染拡大防止の為、書類配布対応

④ 日々カフェ

月日	主な内容	参加人数	備考
12月24日	クリスマス会	1名	ご家族参加

○ デイサービス日々・宿泊サービス

介護保険事業である特養ショート、GHショートの利用を優先し、対応した為に利用がない結果になりました。

（介護保険対象外サービス）

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
2名	144日 (金～日)	延べ0回 (月平均 0回、1日平均 0回)	0%	0%

○ 生活支援ハウス

緊急受入れは少ない年となりましたが夏の暑さ、冬の寒さの期間定期でのご利用がありました。

（町委託事業）

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比
4名	365日	実利用人数7名 延べ603名（1日1.65名）	86.0% (減98名)

施設介護課

6 特別養護老人ホームゆうらいふ

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症等の感染対策について、その時々感染者数の推移を見ながら感染状況に応じて柔軟に対応しました。普段の面会では、事前にご連絡をいただく事で制限をせず受入れをし、9月には敬老会、10月には秋祭りをご家族のご参加をいただき開催しました。利用者のご家族とのふれあいの機会を大切することで、利用者やご家族にも喜んでいただくことができました。

施設の利用状況においては、入居者の重度化や高齢化の影響もあり、入院者数も多く、長期入院による退所も増えたことで、目標稼働率及び前年比を下回りました。

介護老人福祉施設・短期入所生活介護（予防）【事業所番号：0473100709】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
30名 短期入所含む (空床)	365日	延べ10,036名 (1日平均27.5名)	97.8% (減222名)	97.4% (減274名)
		【内訳】 長期：9,846名 短期：190名		

②利用者現況（3月31日現在）

退居者数	新規入居者数	平均年齢	平均介護度	待機者数
18名 (入院者延べ48回)	17名	88.2歳 (男性86.8歳、女性88.6歳)	4.26	64名 (要介護3～5)

③主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
8月	ゆうらいふ夏祭り ※熱中症予防の観点から秋祭りへ変更	12月	餅つき・正月飾り作成
		2月	節分行事
9月	ゆうらいふ敬老会	※他に各番町で誕生会、バイキング形式での食事提供等の行事を実施	
10月	ゆうらいふ秋祭り	※月1回 理美容実施	

④ボランティア受け入れ等

団体名又は個人	主な内容	頻度	実施日数	ボランティア人数 (延べ人数)
	新型コロナ感染症の影響を考慮し外部からのボランティア団体受入れはありませんでした。			

7 グループホームゆうらいふ

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症等の感染対策について、その時々感染者数の推移を見ながら感染状況に応じて柔軟に対応しました。普段の面会では、事前にご連絡をいただく事で制限をせず受入れをし、9月には敬老会、10月には秋祭りをご家族のご参加をいただき開催しました。利用者をご家族とのふれあいの機会を大切することで、利用者やご家族にも喜んでいただくことができました。

施設の利用状況においては、高齢による身体機能の低下から重度化する方が増えてきており、このことに伴う特別養護老人ホーム等への入所による退所のケースも増えてきている状況であり、前年比、目標稼働率は下回りました。

認知症対応型共同生活介護（予防）・短期利用共同生活介護【事業所番号：0473100410】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
18名 短期入所含む (空床)	365日	延べ6,145名 (1日平均16.8名)	97.9% (減128名)	98.5% (減95名)
		【内訳】 長期：6,017名 短期：128名		

②利用者現況 (R6.3.31現在)

退居者数	新規入居者数	平均年齢	平均介護度	待機者数
8名	9名	84.5歳 (男性86.0歳、女性84.3歳)	2.24	22名

③主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
4月	お花見ドライブ(あさひ・ゆうひ)	12月	クリスマス忘年会、水木作り
8月	ゆうらいふ夏祭り ※熱中症予防の観点から秋祭りへ	2月	節分行事
9月	ゆうらいふ敬老会	(毎月ユニット内にて、菓子作りや誕生会など)	
10月	ゆうらいふ秋祭り 松山コスモス園ドライブ(あさひ・ゆうひ)		

④地域密着運営推進会議

日時	主な内容	参加人数	備考
8月22日	第1回活動報告及び情報交換	-	書面開催
9月19日	第2回活動報告及び情報交換	-	書面開催
10月24日	第3回活動報告及び情報交換	-	書面開催
11月21日	第4回活動報告及び情報交換	-	書面開催
1月23日	第5回活動報告及び情報交換	-	インフルエンザ感染の為、書面開催
3月27日	第6回活動報告及び情報交換	-	書面開催

⑤ボランティア受け入れ等

新型コロナ感染症の影響を考慮し外部からのボランティア団体受け入れは実施しませんでした。個別で三味線演奏のボランティアを受け入れました。

箕岳支所

・総務福祉係

(1) 施設管理・運営関係

①施設維持管理

修繕は特にありませんでした。環境整備用に自走式の草刈り機械を購入し、施設の環境整備に努めました。

②外部団体等施設（会場）貸出状況

ご利用はありませんでした。

③避難訓練

開催年月日	避難訓練内容	消防訓練
① 6月26日（水）	出火元 箕岳地域ケアセンター（デイル台所） 日中想定	あり
② 10月25日（金）	出火元 箕岳地域ケアセンター（デイル台所） 日中想定	あり

(2) 生活相談所の開設

回数	相談件数（延べ）	備考
6回	0件	相談員 1～2名対応

※ 隔月 第3水曜日に開設

(3) 事務局による相談受付け件数

相談件数（延べ）	備考
0件	

※ 相談等はありませんでした。

8 介護サービス係 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター

行事の様子やデイサービスの実施内容等をわかりやすく動画で紹介したり、広報紙を利用者・家族、ケアマネ事業所に継続的に配布することで、徐々に利用者も増えてきましたが、入院する方や長期で入所される方、定期的にショートステイを利用する方もおられ、実績増には繋がっていませんでした。

箕岳白山小学校とは、民生委員のあいさつ運動への参加や6年生と利用者と交流を行うことができました。箕岳地域行政区へ職員が出向き、体操教室等へ参加させて頂く、また今年は箕岳支所の見学会を開催できました。

地域密着型通所介護・通所型サービス＜涌谷町＞【事業所番号：0493100069】

①実績

利用定員	稼働日数	稼働実績	前年度比	目標達成率
18名	313日 （月～土）	延べ 4,485名 （月平均 373.8名、1日平均 14.3名）	95.53% （減 210名）	94.43% （減 265名）

②主な年間行事

月	主な行事	月	主な行事
4月	・お花見バスツアー・はっと作り	10月	・ゆうらいふ秋祭り・芋煮会
5月	・開所記念行事（7周年）	11月	・豚汁&大運動会
6月	・三味線ボランティア・はっと作り ・お好み焼き作り	12月	・クリスマス会&大忘年会
7月	・しそジュース作り	1月	・新春獅子舞、大相撲大会 ・小正月（お汁粉作り）・おやつ作り（あんこロール）
8月	・夏祭り&のんのんカフェ開催	2月	・節分行事（豆まき）・リクエスト昼食
9月	・敬老会（敬老祝い膳）	3月	・箕岳白山小交流（中止） ・ひな祭り（桜餅風流し焼き）・昼食作り（五目うどん）

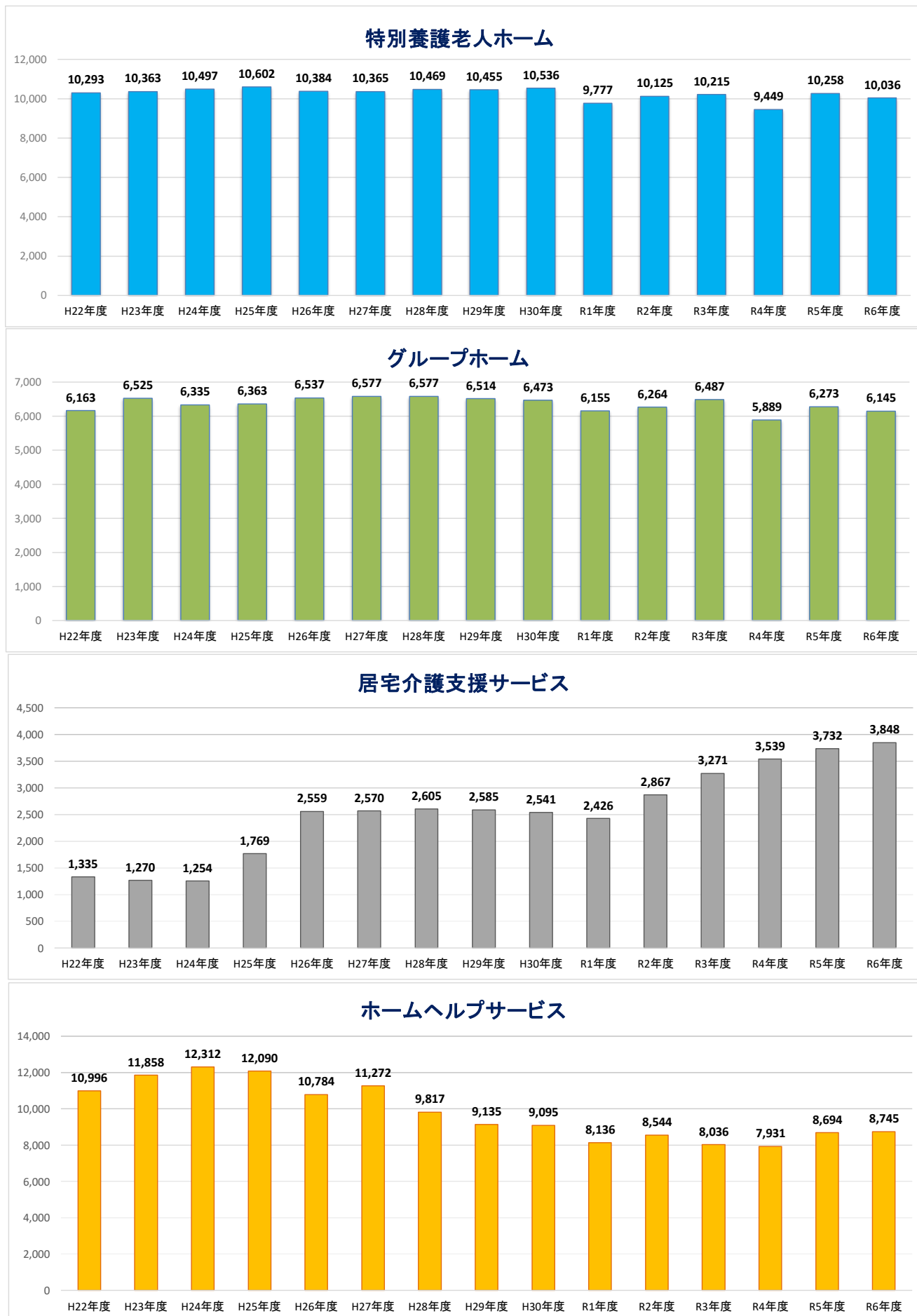
※おやつ作りは、利用者にも参加していただき行いました。

③交流、ボランティア受け入れ等

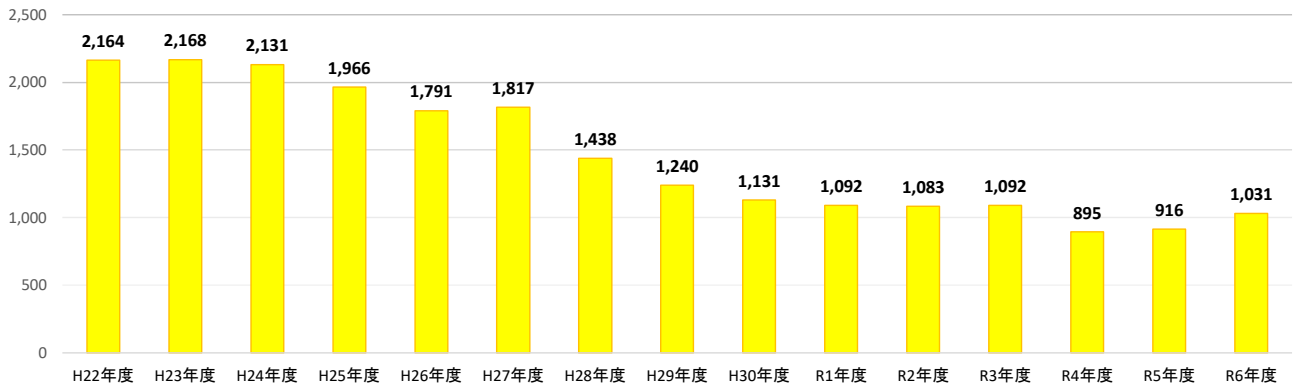
〔交流〕・箕岳地域行政区へ職員が出向く（5件）・箕岳白山小学校6年生と交流・のんのんカフェ

〔ボランティア〕三味線ボランティア、敬老会に踊りボランティアに協力を頂きました。

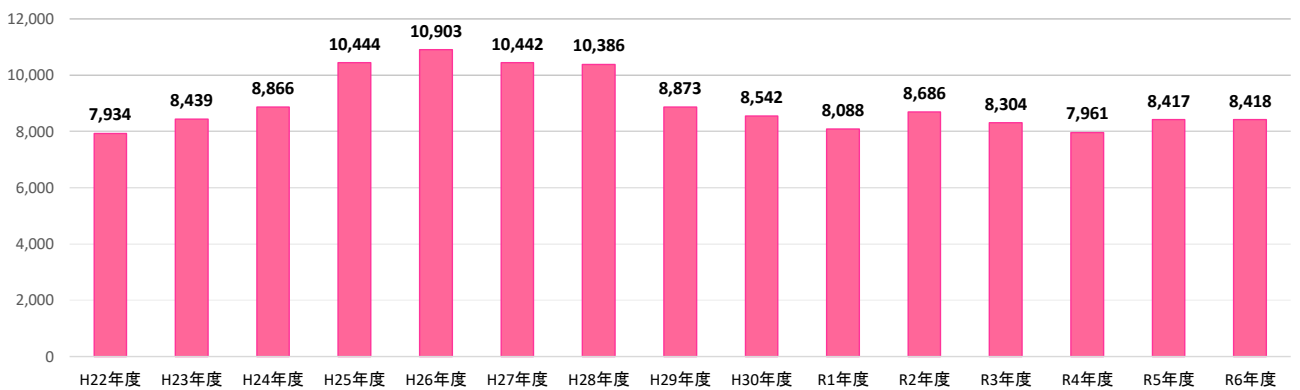
介護サービス事業 年間利用実績(延べ件数・人数)グラフ 過去15年(平成22年度～令和6年度)の推移



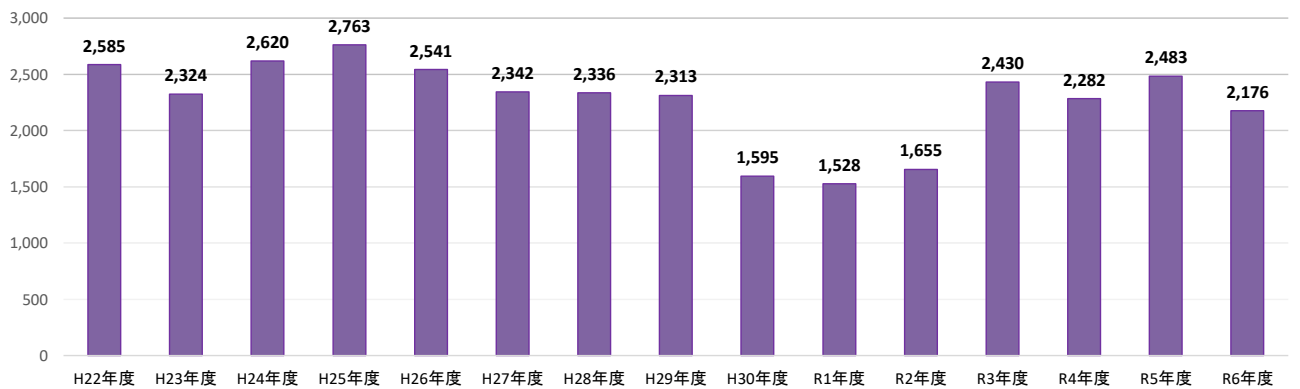
訪問入浴サービス



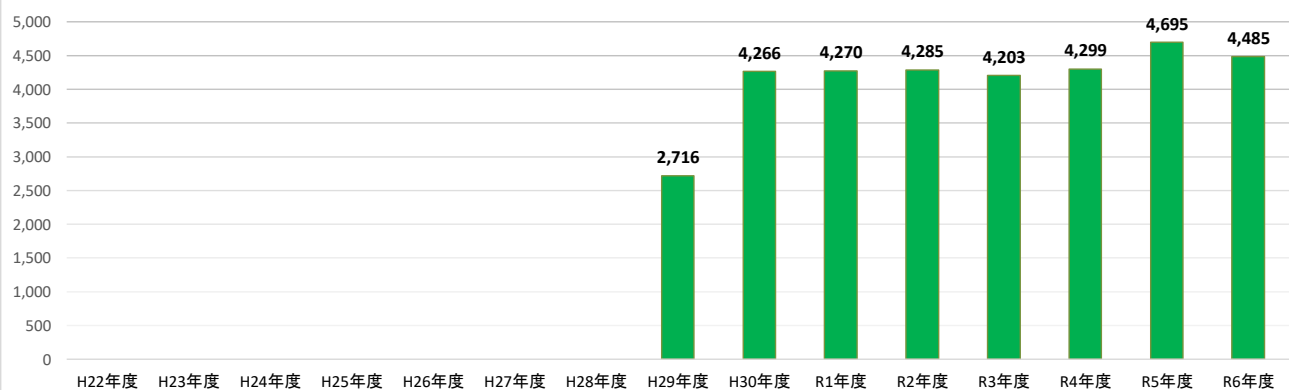
ゆうらいふデイサービス



デイサービス日々



麓岳地域ケアセンター



法人運営部門

総務企画課

・総務企画係

各課・支所・事業所と連携し、2020 ぷらん（第 2 期）の推進に取り組み、職員が働きやすい環境の整備に努めました。また、関係法令に基づき理事者、経営会議構成員が的確な判断が下させるよう適切な経営管理に努めました。

1 法人運営

(1) 法人運営に係る会議等

①理事会【理事 12 名（内：会長 1 名、副会長 2 名）、監事 3 名】

開催月日	出席者数	議案内容と経過
6 月 7 日	理事 12 名 監事 2 名	報告 1 号 令和 6 年度職員体制について 報告 2 号 評議員の退任について 報告 3 号 会長の職務執行状況について 議案第 1 号 令和 5 年度事業報告について 議案第 2 号 令和 5 年度決算について（監査報告） 議案第 3 号 令和 6 年度資金収支補正予算（第 1 号）について 議案第 4 号 定時評議員会の招集について
11 月 18 日	理事 11 名 監事 3 名	報告 1 号 会長の職務の執行状況について 報告 2 号 令和 6 年度中間報告について 議案第 5 号 ゆうらいふ居宅介護支援サービス運営規程の一部改正について 議案第 6 号 特別養護老人ホームゆうらいふ運営規程の一部改正について 議案第 7 号 特別養護老人ホームゆうらいふ（短期入所生活介護）運営規程の一部改正について 議案第 8 号 臨時職員給与規程の一部改正について 議案第 9 号 再雇用職員規程の一部改正について 議案第 10 号 令和 6 年度資金収支補正予算（第 2 次）について 議案第 11 号 評議員会の招集について
3 月 19 日	理事 12 名 監事 3 名	報告 1 号 会長の職務の執行状況について 報告 2 号 障害福祉サービス実施指導について 報告 3 号 涌谷町における地域福祉推進に関する包括連携協定について 報告 4 号 第 3 次涌谷町地域福祉活動計画の中間評価について 報告 5 号 人事考課制度の見直しについて 議案第 12 号 正職員就業規則の一部改正について 議案第 13 号 嘱託職員就業規則の一部改正について 議案第 14 号 臨時職員就業規則の一部改正について 議案第 15 号 正職員給与退職金規程の一部改正について 議案第 16 号 嘱託職員給与退職金規程の一部改正について 議案第 17 号 臨時職員給与規程の一部改正について 議案第 18 号 再雇用職員規程の一部改正について 議案第 19 号 令和 6 年度資金収支補正予算（第 3 次）について 議案第 20 号 令和 7 年度事業計画について 議案第 21 号 令和 7 年度資金収支予算について 議案第 22 号 役員等賠償責任保険契約について 議案第 23 号 評議員会の招集について

②監査会【監事 3 名】

開催月日	出席者数	内容
5 月 29 日	監事 3 名	令和 5 年度決算監査（事業執行状況及び会計監査）
11 月 6 日	監事 3 名	令和 6 年度中間監査（事業執行状況及び会計監査）

③評議員会【評議員 17 名】

開催月日	出席者数	議案内容と経過
6 月 24 日	評議員 14 名 理事 3 名 監事 1 名	議案第 1 号 令和 5 年度事業報告について 議案第 2 号 令和 5 年度決算について（監査報告） 議案第 3 号 令和 6 年度資金収支補正予算（第 1 次）について
11 月 28 日	評議員 11 名 理事 3 名 監事 1 名	報告第 1 号 令和 6 年度中間報告について 議案第 4 号 令和 6 年度資金収支補正予算（第 2 次）について
3 月 27 日	評議員 12 名 理事 2 名 監事 1 名	報告第 1 号 涌谷町における地域福祉推進に関する包括連携協定について 報告第 2 号 第 3 次涌谷町地域福祉活動計画の中間評価について 議案第 5 号 令和 6 年度資金収支補正予算（第 3 次）について 議案第 6 号 令和 7 年度事業計画について 議案第 7 号 令和 7 年度資金収支予算について

④正副会長会議【会長 1 名、副会長 2 名】

開催月日	出席者数	開催月日	出席者数	内容
5 月 20 日	3 名	10 月 21 日	3 名	法人運営に関する事項、理事会提案事項等
7 月 5 日	3 名	12 月 23 日	3 名	
8 月 20 日	3 名	1 月 23 日	3 名	
9 月 20 日	3 名	2 月 28 日	3 名	

⑤部会

・企画財政部会【部会員 5 名】

開催月日	出席者数	内容
5 月 27 日	4 名	理事会（第 1 回）議案内容について等
11 月 13 日	5 名	理事会（第 2 回）議案内容について等
3 月 13 日	5 名	理事会（第 3 回）議案内容について等

・地域福祉部会【部会員 5 名】

開催月日	出席者数	内容
5 月 24 日	5 名	令和 5 年度事業報告・決算（地域福祉課）等
10 月 28 日	4 名	令和 6 年度中間報告・中間決算（地域福祉課）等
3 月 10 日	5 名	令和 7 年度事業計画・予算（地域福祉課）等

・介護サービス部会【部会員 5 名】

開催月日	出席者数	内容
5 月 24 日	4 名	事業報告・決算（在宅・施設介護課）等
10 月 28 日	5 名	令和 6 年度中間報告・中間決算（在宅・施設介護課）等
3 月 10 日	5 名	令和 7 年度事業計画・予算（在宅・施設介護課）等

⑥委員会

・広報委員会【委員 5 名】

開催月日	出席者数	内容
4 月 18 日	5 名	社協だより「福祉わくや」第 162 号(5 月)の校正
6 月 17 日	5 名	第 163 号(7 月)の校正

8月9日	5名	〃	第164号(9月)の校正
10月16日	5名	〃	第165号(11月)の校正
12月11日	5名	〃	第166号(1月)の校正
2月13日	5名	〃	第167号(3月号)の校正

⑦プロジェクトチーム等設置・職員派遣

【内 部】

チーム名	構成員	回数	目的
職員研修体制構築検討チーム	6名	4回	人材育成、職員研修に関する方針、研修実施体制の再構築
生産性向上推進体制構築検討チーム	6名	7回	生産性向上の推進方針、体制構築
人事考課制度見直しチーム	6名	13回	現行人事考課制度の見直し

【外 部】

・涌谷町高齢者介護医療サービス体系化プロジェクトへの職員派遣

派遣先	メンバー	備考
プロジェクト運営チーム	1名	事務局長
涌谷町老人保健施設(入所・通所)のあり方WG	2名	在宅介護課、施設介護課
介護サービスの質向上WG	1名	地域支援係
在宅医療介護体系構築WG	2名	居宅介護支援サービス、在宅介護課

・地域ケアネットワーク懇話会（地域医療教育研究所主催）への運営支援（共催）

月日	参加者	内容
9月13日	58名 (外部31名)	第1回地域ケアネットワーク懇話会 講義「フレイル克服プロジェクト、独歩のすすめ」 講師「新潟南病院 統括顧問 北里大学名誉教授 和泉 徹 氏」
12月4日	41名 (外部19名)	第2回 地域ケアネットワーク 懇話会 講義「地域ケアネットワークづくり」札幌での経験とこれから 講師「医療法人財団労蘇会 静明館診療所 坂本 仁 氏」
3月14日	41名 (外部25名)	第3回 地域ケアネットワーク 懇話会 講義「人口急減地域の医療とソーシャルワーク-近い将来の日本の姿/夕張の今を考える-」 講師「社会医療法人 豊生会 夕張市立診療所 医療福祉相談連絡室 介護医療院夕張 介護支援専門員 笹岡 新二 氏」

(2) 社協会員（会費）加入促進

行政区数	一般会費		賛助会費		特別会費		合計会費額
39行政区	4,900,100円	4,258世帯	141,000円	47口	115,000円	23口	5,156,100円
事務局分	—	—	—	—	155,000円	31口	155,000円
合計	4,900,100円	4,258世帯	141,000円	47口	270,000円	54口	5,311,100円

(3) 広報・啓発・普及事業

①社協だより「福祉わくや」発行

発行号	発行月日	主な内容
第162号 (10頁)	5月1日	【表紙】おらほの良いとこみ〜つけた！！（各行政区事業アラカルト） 令和6年度事業計画予算・一般介護予防事業・ボランティアセンター通信・ゆうらいふ通信・まるごと受け止める社協の相談窓口・お知らせ・エプロンおばさんと遊ぼう広場が始まります！・社協活用サポートガイド、編集後記 等

第 163 号 (10 頁)	7 月 1 日	【表紙】エプロンおばさんと遊ぼう広場 参加支援事業参加支援事業検討会を開催（あいさつから始まるつながりづくり）・生活支援体制整備事業・ボランティアセンター通信・一般介護予防事業・福祉学習出前講座・さくらカフェのご案内・ゆうらいふ通信・まるごと受け止める社協の相談窓口・お知らせ（介護職員初任者研修講座受講者募集、認知症サポーター養成講座、令和 5 年度決算報告・おらほの良いとこみつけた！・編集後記 等
第 164 号 (8 頁)	9 月 1 日	【表紙】おらほの支えあいマップ “わくや” の更新作業 おらほのベンチワークショップを開催・てくてくウォーク開催のお知らせ・ボランティアセンター通信・認知症さくらカフェのご案内、社協ひとコマフォト日記・ゆうらいふ通信・まるごと受け止める社協の相談窓口・お知らせ（共同募金等）・おらほの良いとこみつけた！・編集後記 等
第 165 号 (8 項)	11 月 1 日	【表紙】赤い羽根共同募金運動スタート 福祉標語コンクール入賞作品発表、生活支援体制整備事業、社協ひとコマフォト日記、まるごと受け止める社協の相談窓口、ゆうらいふ通信（敬老行事、わくわく介護体験会）、お知らせ（わくや地域福祉フォーラム開催案内、山形県戸沢村災害支援活動報告、むすび丸ピンバッチ募金実施中）、おらほの良いとこみつけた！、編集後記 等
第 166 号 (10 項)	1 月 1 日	【表紙】ふ・ふ・ふ WAKUYA2024 開催 新年の挨拶、表彰おめでとうございます、ふ・ふ・ふ WAKUYA2024 メモリーズ、わくや地域福祉フォーラム開催、わくわく！福祉学習出前講座、ボランティアセンター通信、総合防災訓練、視察研修受入れ報告、社協ひとコマフォト日記、まるごと受け止める社協の相談窓口、ゆうらいふ通信、お知らせ、おらほの良いとこ、見つけた！、編集後記 等
第 167 号 (8 項)	3 月 1 日	【表紙】おらほの集い場！運動ひろば 生活支援体制整備事業、かるがーるプラザ参加者募集、わくわく！福祉体験学習出前講座、社協ひとコマフォト日記、ゆうらいふ通信、わくわく介護体験会開催のお知らせ、まるごと受け止める社協の相談窓口、お知らせ（涌谷町ボランティアの会城山公園清掃、職員募集のお知らせ）、おらほの良いとこ、みつけた！、編集後記 等

②ホームページの運営

ホームページ	総閲覧回数	主なサイト
涌谷町社会福祉協議会 (http://www.wakuya-sfk.net/)	47,844 回	法人概要、地域福祉、介護事業、施設案内、社協だより、フェイスブック、Instagram 等

③福祉大会等関係表彰

大会名	開催月日	表彰区分	受賞者数
宮城県社会福祉大会 (第 70 回)	11 月 12 日	宮城県知事表彰 社会福祉事業篤志奉仕者(行政区長) 民間社会福祉団体(ボランティア団体)	1 名 2 団体
		宮城県社会福祉協議会会長表彰 社会福祉協議会役職員功労表彰(社協役員) 〃 (地域福祉推進) 〃 (職員)	3 名 1 名 7 名
		宮城県共同募金会会長表彰 募金活動奉仕功労者表彰 (行政区長) 〃 感謝状(行政区長)	6 名 1 名

④外部団体等への印刷機使用状況

貸出回数	利用団体数	総印刷枚数
74 回（延べ）	25 団体（地域）	14,867 枚

（4）共同募金への協力（涌谷町共同募金委員会事務局）

項目	内容
義援金の募集	・能登半島地震 ・令和 6 年 7 月豪雨 ・令和 6 年能登半島豪雨
赤い羽根募金運動	・戸別募金依頼（9 月行政区長会）、学校募金、職域募金等依頼（9 月） 街頭募金協力依頼（イオン、ヨークベニマル会場） ・助成金取り纏め業務等

（5）人材育成・確保の強化

①運用制度の見直し

項目	開催月日	内容
人事考課制度の運用	—	プロジェクトチームにて検討
職員研修ガイドラインの運用	—	プロジェクトチームにて検討

②各種研修会の実施

項目	開催月日	参加人数	内容
ハラスメント研修会	5 月 22 日	39 名	議題：ハラスメントについて 講師：介護労働安定センター宮城支部 特定社会保険労務士 松前ゆかり 氏 ※AM/PM に分け 2 回開催
喀痰吸引等研修	—	6 名（延べ 60 日間） 3 名（延べ 2 日間） ※実地実習のみ	（株）プレゼンス・メディカル 主催 ※人材開発支援助成金（人材育成訓練）利用

③ネット配信型研修の導入

内容	視聴回数（延べ）
・お茶の水ケアサービス学院 ※コンテンツ数（動画）：1200 以上	432 名視聴（延べ） ※全体研修会含む

④外部研修参加（お茶の水ケアサービス学院動画研修含まず）

部 署	計	事務局	総企	地支	居宅	訪介	入浴	デイ	日々	グルホ	特養	支所
県内出張 （オンライン含む）	183	6	14	98	45	2	0	2	1	7	3	5
県外出張	2							1				1
人数計	185	6	14	98	45	2	0	3	1	7	3	6

⑤職員採用時研修の運用

内容	研修日	採用区分			備考
		正規	嘱託	臨時	
①辞令交付、部署挨拶	4 月 1 日	0	0	1	
②社協概要、事業計画等	5 月 1 日	0	0	2	
③各事業の説明	10 月 1 日	0	0	1	
④各マニュアルの説明	12 月 4 日	0	0	1	

⑤各種届出案内 ※その後配属先でレポート等実施	1月6日	0	1	0	臨時からの登用1名含
	2月1日	0	3	0	
	計	0	4	5	

⑥介護職員初任者研修講座

期間	受講（修了者数）者数	備考
7月26日～ 9月30日	7名（延161名）	計23日間131時間（補講含まず） （講義、演習21日間、実習1日間） 内部講師35名（延べ） 外部講師6名（延べ）

⑦各種実習等の受入れ

実習内容	実数	延べ 人数	受入れ部署内訳（延べ）									
			特養	ゲル	訪介	入浴	デイ	日々	地域	居宅	支所	その他
社会福祉士相談援助技術実習等	2	46							46			
介護初任者研修 （涌谷高校）	3	8					3					5
教員免許介護体験	1	5					5					
合 計	6	59					8		46			5

⑧視察研修の受入れ

項目	開催月日	内容
岩手県金ケ崎町社会福祉協議会	7月31日	内 容：社協事業・ボランティア 受入数：19名（ボランティア16名）
奥州市社会福祉協議会	11月29日	内 容：重層的支援体制整備事業 受入数：14名

(6) 総務管理業務

① 人事管理

・求人採用関係（採用、退職等）

年度当初 (4/1) 職員数	区分	正職				嘱託				臨時								合計
	職種	事務	介護	看護	栄養	事務	介護	調理	看護	事務	介護	看護	ヘルパー	按摩	調理	運転	栄養	
	実人員	12	20	5	1	1	28	1	2	1	35	2	1	1	8	3	0	121
年度内	採用					1	2			2	3					1		9
	雇用変更						1				-1							0
	退職		-1				-2			-1	1		-1		-1			0
年度末 (3/31)		12	19	5	1	2	29	1	2	2	36	2	0	1	7	4	0	123
(内障害雇用)											2			1				3
(内休業者数)		1		2			1											4
区分計		37				34				52								123
3月31日付退職者			2				2				1	1				1		7

② 職員構成

【年度末（3月31日現在）職員数123名】

採用区分	人員計（人）			平均年齢（歳.ヵ月）			平均勤続年数（年.ヵ月）		
	男	女	合計	男	女	平均	男	女	平均
正 職	13	24	37	42.9	46.9	45.8	19.1	15.5	16.9
嘱 託	8	26	34	29.1	51.9	46.9	3.1	13.0	11.0
臨 時	8	44	52	63.6	56.1	57.4	6.6	12.0	11.2
合計(平均)	29	94	123	44.1	52.5	50.7	11.4	13.2	12.9

・出退勤管理ソフト導入に向けた検討（プレ導入）

ソフト名	実施月	備考
勤次郎 Smart	8月～9月	地域福祉課、総務企画課

・福利厚生（ストレスチェック、健康診断等）

検査名	内容等	備考
ストレスチェック	11/15～11/22 （株）情報基盤開発	89名
健康診断	政府管掌、国保病院5月	108名
腸内細菌検査	・厨房スタッフ 1～2回/月 ※5月～11月は2回実施 ・介護職員 1回/年（調理、配膳に関わる職員）	87名
腰痛検査	実施機関 わくや整形外科	49名
インフルエンザ 予防接種	11/5～12/5 涌谷町国保病院	113名

・運営情報開示

検査名	開催月日	備考
指定障害者福祉サービス事業者等実地指導	8/22	実施主体：宮城県 対象：ゆうらいふホームヘルプサービス
介護保険法に基づく運営指導	2/25	実施主体：涌谷町 対象：ゆうらいふデイサービス日々 グループホームゆうらいふ

(7) 車両安全管理・危機管理体制の強化

①車両安全管理

項目	開催月日等	内容
門前指導	4月、9月	春・秋交通安全週間に合わせ実施（主任以上）
業務運転の感情・運転行動のセルフチェックについて	2月	運転時の感情及び運転行動の確認（全職員対象）
アルコールチェッカーによる検査	毎日	チェッカーによる呼気検査
車両更新等	4台	・ゆうらいふデイサービス軽自動車 1台 ・地域福祉課軽自動車 1台（共同募金助成） ・総務企画課軽自動車 1台（中古軽トラック） ・グループホーム 1台（中古軽スローパー ：個人寄付）

②事業継続計画（BCP）の推進

検査名	開催月日	人数	内容
BCP（災害対策）	5月31日	13名 46名	・第一部：水害想定訓練（情報収集方法の共有等） ・第二部：離設者（仮想）捜索訓練
	9月	—	停電対策物品の購入（発電機、ポンプ等）
BCP（感染症対策）	—	—	感染対策委員会にて実施

③施設の防火管理・避難訓練の実施

施設名	開催月日	避難訓練内容	消防訓練
ゆうらいふ	6月28日	出火元 特別養護老人ホーム（2番町） 出火元 グループホーム（ゆうひ）	夜間想定 夜間想定 搬送方訓練
	7月2日	出火元 デイサービス（トイレ横） 出火元 デイサービス日々（台所） 出火元 地域活動支援センター（トイレ横）	日中想定 日中想定 日中想定 —
	10月30日	出火元 デイサービス（給湯室） 出火元 デイサービス日々（台所） 出火元 地域活動支援センター（給湯室）	日中想定 日中想定 日中想定 —
	11月15日	出火元 特別養護老人ホーム（3番町） 出火元 グループホーム（あさひ） ※災害支援協力員10名、共生の森1名参加	夜間想定 夜間想定 —
篋岳支所	6月26日	出火元 会議室 ・避難訓練（通報、誘導、模擬消火）	日中想定 消火訓練（利用者）
	10月25日	出火元 会議室 ・避難訓練（通報、誘導、模擬消火、講話）	—

④台風5号（8月10日～12日）への対応

月日	内容	備考
8月11日	09：00 社協対策本部立上げ 13：00 要配慮者支援チームへ1名派遣（15時2名追加派遣） 18：30 災害対策本部一時解散	15時 高齢者等避難発令 17時 避難指示発令
8月12日	07：00 デイ事業所通常営業を確認 08：15 要配慮者支援チーム2名派遣（2名追加派遣） 11：00 社協対策本部解散	8時 避難指示解除 11時 高齢者等避難解除

⑤山形県戸沢村豪雨災害への派遣

月日	メンバー	内容
8/7	3名（地域支援係、局長）	家財の搬出、床下等の泥かきだし
9/9～9/13	1名（地域支援係）	災害ボランティアセンター運営支援（延べ5日）

2 施設管理

（1）涌谷町高齢者福祉複合施設（指定管理期間：2023年4月1日～2028年3月31日）

①施設の維持管理

※大規模な改修等はなく施設の維持・管理を徹底。

・施設（会場）の貸出 ※事務局支援団体除く

貸出数（実数）	合計	多目的 ホール	ボランティア アルーム	相談室	会議室	ミーティン グルーム
利用団体数（12団体等）	55	21	4	1	28	1
利用人数	486	—	—	—	—	—

・ゆうらいふれんどパークの貸出

団体数(実数)	内容	利用人数	備考
12 団体 (4 団体)	グラウンドゴルフ等	178 名	12 回利用

(2) ゆうらいふ麓岳地域ケアセンター

※大規模な改修等はなく施設の維持・管理を徹底。

3 職員会議・委員会

(1) 職員経営会議（兼リスクマネジメント委員会）

【構成員 12 名（会長・事務局長・次長・課長・係長・管理者）】

内容（リスク・感染対策・第Ⅱ期 2020 ぷらん進捗状況（重点取組事項、実績分析、経営戦略）

・協議・提案事項等）

開催月日	内容	開催月日	内容
4 月 2 日	年度当初の確認	10 月 11 日	課題共有、実績、2020 ぷらん進捗等
4 月 17 日	課題共有、実績、2020 ぷらん進捗等	11 月 13 日	〃
5 月 15 日	〃	12 月 12 日	〃
6 月 12 日	〃	1 月 15 日	〃
7 月 11 日	〃	2 月 25 日	〃
8 月 19 日	〃	3 月 12 日	〃
9 月 11 日	〃	-	-

(2) 経営検討改善会議（兼職員経営会議）

【構成員 12 名（会長・事務局長・次長・課長・係長・管理者）】

開催月日	内容
7 月 23 日	経営状況の評価（四半期）、競合分析確認、具体的改善策等の検討
10 月 22 日	〃
1 月 15 日	〃

(3) 委員会等活動

①資質向上委員会【構成員 10 名】

項目	開催月日	参加数	実施内容
全体研修会	9 月 17 日	33 名 (1 名外部)	「福祉の現場におけるプライバシー」 講師：NPO 法人コトラボ 代表理事 軍事大輔 氏
介護技術研修	8 月 30 日	5 名	テーマ 1「適切なポジショニングを意識しよう」 動画視聴「ベット上でのポジショニング」 お茶の水ケアサービス学院 テーマ 2「安楽な姿勢体験」 講師 資質向上委員会委員
	3 月 7 日	8 名	テーマ 1「適切なポジショニングを意識しよう」 動画視聴「車いす座位の食事支援上」 お茶の水ケアサービス学院 テーマ 2「安楽な姿勢体験」 講師 資質向上委員会委員
資格取得支援	5 月、7 月、11 月	全職員	介護支援専門員、社会福祉士・介護福祉士等の受験情報 広報、介護福祉士等修学資金貸付の紹介等
事例研究発表会	12 月	職員 76 名 役員 8 名 外部 2 名	ポスターセッション（12 チーム） 「涌谷町社協・ゆうらいふを知ろう！みんなを知ろう！」
施設見学会及び報告会	10 月 18 日	9 名	東松島市 医療法人社団 K N I いろどりの丘

	1 月 24 日	8 名	涌谷町 株式会社みやぎ愛隣会 ケアビレッジわくやの郷
応急手当普及講習	3 月 13 日	9 名	救命入門コース 講師 遠田消防署

②衛生委員会【構成員 6 名（産業医含む）】

項目	開催月日	参加数	実施内容
職場内巡視	12 回	産業医	産業医(国保病院：江藤先生)による職場内巡視
職員健康診断結果確認	—	—	産業医による確認及び受診勧奨
生活習慣病予防研修会	7 月 18 日	職員 32 名	テーマ 「これすて(捨て)よう 脂質異常から身を守る」 講師 涌谷町健康課 健康づくり班 技術主査 紺野 寿子 氏 保健師 日下部 りな氏
メンタルヘルス研修会	11 月 22 日	職員 18 名	テーマ 「対人援助職のセルフケア～ココロと身体の休息」 講師 臨床心理士・公認心理師 米倉 眞喜子 氏
腰痛予防対策	—	適宜	ラジオ体操（始業前等）
快適な温度・湿度管理	—	全職員	チラシの作成、掲示

③感染対策委員会【構成員 9 名】

項目	開催月日等	参加数	実施内容
食中毒予防対策研修会	6 月	各事業所 (全体会等で実施)	「感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延の防止に関する研修」等の動画視聴 お茶の水ケアサービス学院
B C P 対応研修会	2 月	各事業所 (全体会等で実施)	感染症発生のシナリオに基づく机上訓練
第 1 回全体研修会	10 月 30 日	47 名	・動画視聴 「感染症の予防とまん延防止～感染症を正しく理解する～」 お茶の水ケアサービス学院 ・感染対策マニュアルと B C P の説明
その他	6 月	—	マスク購入斡旋
	11 月	—	一次感染症対策物品の整理(宿直室)

④環境委員会【構成員 6 名】

項目	開催月日等	実施内容
スタッフ顔写真掲示	6 月	廊下への掲示
清掃・5S 活動	—	・花壇整備等中庭整備等（3 回） ・大掃除 2 回（上半期 7 月～8 月、下半期 11 月～12 月） ・クリーン作戦（7 回）
その他	適宜	・箕岳地域ケアセンター：除草(自走式草刈り機)（3 回/2 ヶ月） ・ふれんどパーク：除草(1 回/月)、土均し(適宜)、除草剤散布

⑤虐待・身体拘束委員会【構成員 8 名】

項目	開催月日	参加数	実施内容
第 1 回全体研修会	8 月 22 日	58 名	・テーマ「高齢者虐待防止 ～他人は自分の思い通りにならない～」 お茶の水ケアサービス学院 ※未受講者は習熟度テスト実施
第 2 回全体研修会	2 月 6 日	51 名	・テーマ 虐待防止にむけた、ゆうらいふ全体の風土づくり「早めに気付こう、不適切ケア」 ※お茶の水ケアサービス学院動画視聴
虐待の芽チェックリストの実施	8 月	全事業所	全体研修でのアンケート結果も併せて事業所へ配布し、各事業所で振り返りを実施

⑥ゆうらいふ秋祭り実行委員会【構成員 11 名】

項目	開催月日	内容
実行委員会	6 回	実施計画検討
ゆうらいふ秋祭り	10 月 5 日	・第一部 ゆうらいふデイサービス会場 演芸：チェリーフレーム(2 名)による大道芸 対象：ゆうらいふデイサービス(日々)、麓岳支所 ・第二部 多目的ホール会場 演芸：チェリーフレーム(2 名)による大道芸 対象：特別養護老人ホーム、グループホーム

⑦職員親睦会【構成員 10 名】

項目	開催月日	参加人数	内容
令和 6 年度総会	5 月 16 日	41 名	令和 5 年度事業報告、決算、令和 6 年度事業計画、予算等
第 1 回職員親睦会事業	8 月 23 日	33 名	ワーク「レッツ・デコレイクラフト」 講師 総務企画課 鈴木 愛 氏
第 2 回職員親睦事業	11 月 7 日	20 名	風船バレーボール
交流助成事業	11 月	121 名	部署内交流事業への助成 (@1,000 円 (1 名))

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、
事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会